

## 臨床検体使用に関するお知らせ

### 『研究課題名 日本人小児腎移植患者における糸球体濾過量推算式の検証:標準化イヌリンクリアランス法による実測値との比較』

#### 【研究の背景および目的】

本邦小児の腎機能は血清クレアチニン値から算出される推定糸球体濾過量で評価できることが知られています。しかしながら、この推定糸球体濾過量が、小児腎移植患者においても正しく移植腎機能を反映しているかは十分な検証がなされていません。

そこで、東邦大学医療センター大森病院腎センターでは、小児腎移植患者さんの推定糸球体濾過量とイヌリンクリアランスによって求められた真の糸球体濾過量を比較して、推定糸球体濾過量の妥当性を検証することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、小児腎移植患者さんの移植腎機能を正しく評価し、治療に反映させることにつながります。

#### 【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2017年～2018年までに東邦大学医療センター大森病院腎センターにおいてイヌリンクリアランス法を用いて移植腎機能の評価をさせていただいた2～18歳の小児腎移植患者10人(12計測)を対象とします。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報や病理解剖結果を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。なお、対象となる小児患者さん向けのお知らせは、以下に別途、記載させていただきました。

#### 【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院  
腎センター

職位・氏名 助教 橋本 淳也

電話 03-3762-4151 内線 77168(PHS)